

SLIVER

外部コントロール

OUT: アウトプットレベルを調整します。(歪みを加える事無く +6db まで増幅。)

DEPTH: トレモロの深さを調整します。最小時はほとんど聞こえない状態。最大時は原音はほとんどカットされます。

RATE: トレモロのスピードを調整します。

Subdivision (ロータリースイッチ): 4 種類のポジションでトレモロのテンポを調整します。

2/1: 設定したテンポの 2 倍のテンポ。

4/4: 設定したテンポそのままのテンポ。

1/2: 設定したテンポの 1/2 のテンポ。

1/3: 設定したテンポの 1/3 のテンポ。

LFO (中央のミニスイッチ): 波形を選択します。(Top: サイン波, Middle: 三角波, Bottom: 矩形波)

TAP: トレモロのスピードをタップテンポで設定します。TAP スイッチを 2 回押せばそのテンポが反映されます。3 ~ 5 回押すと、その平均値を計算し、より確かなテンポが反映されます。また、エフェクト ON 時に TAP スイッチを 0.5 秒以上長押しすると徐々に発振します。スイッチを離すと、なめらかに元々設定していたテンポへ戻ります。

また、エフェクト OFF 時に TAP スイッチを 5 秒間長押しする事でキルスイッチモードに変わります。

このモードではエフェクト OFF 時に TAP スイッチを押した瞬間のサウンドがミュートされます。

ON/OFF スイッチと LED: 1 回押すことでペダルの ON/OFF を切り替えます。ペダルが OFF の時 LED は赤く点滅し、ON の時はトレモロの設定速度に合わせて白く点滅します。また、キルスイッチモードの時は LED は消灯します。

Trimpot Mode (設定モード)

ON/OFF スイッチを 2 秒以上長押しする事で LED が青く光り、設定モードに切り替わり、コントロールノブの機能が下記の通り変わります。10 秒以上ノブ、スイッチに触れなければ通常モードに自動で戻ります。また、ON/OFF スイッチを押すと直ちに通常モードに戻すことができます。

OUT: こちらは設定モード関係なくアウトプットレベルを調整します。

DEPTH: フリー・サブディビジョン・ノブに変わり、符割りを感覚的に調整する事が出来ます。

RATE: LFO の波形を変更する事が出来ます。サイン波の場合、波形の増減を調整します。50% でクラシックなトレモロの波形を再現します。三角波の場合は、0~50% で波形の登り坂を、50% で左右対称、50~100% で下り坂を調整。矩形波の場合は波形の周期を調整します。こちらの設定は保存され、通常モードに戻ってもこの仕様が残ります。出荷時は 50% に設定されています。

LFO (中央のミニスイッチ): 通常モードとは異なる 3 種類の波形を選択します。Top: ランダム波形, Middle: サイン波 (1 倍) + サイン波 (2 倍), Bottom: サイン波 (1 倍) + サイン波 (3 倍) + サイン波 (5 倍)

Subdivision (ロータリースイッチ): 右から 7/8、3/4、5/8、1/4 と符割りが変化します。

※ 設定モードで選択した仕様は通常モードに戻ってもそのまま使用できますが、通常モードの関連するコントロールを変更すると、通常モードの仕様に戻ります。例えば、ランダム波形を選択している場合、通常モードでミニスイッチを操作すると通常モードの波形に戻ります。(RATE で設定する LFO 波形に関しては基本設定として保存されます。)

内部コントロール

BIAS: 位相信号 (LFO) の飽和量を設定します。出荷時は 3/10 で設定されています。

GAIN: ギターの信号を飽和するまで増幅させます。出荷時は 7/10 で設定されています。

TAP スライドスイッチ: ペダルバックのミニジャックインポートへ接続可能な機器を設定します。上側で Spinner、下側で外部のタップスイッチを接続して使用できるようになります。

※ TAP スライドスイッチを変更する際は、必ず、アダプターを抜いて変更し、変更してからアダプターを接続してください。